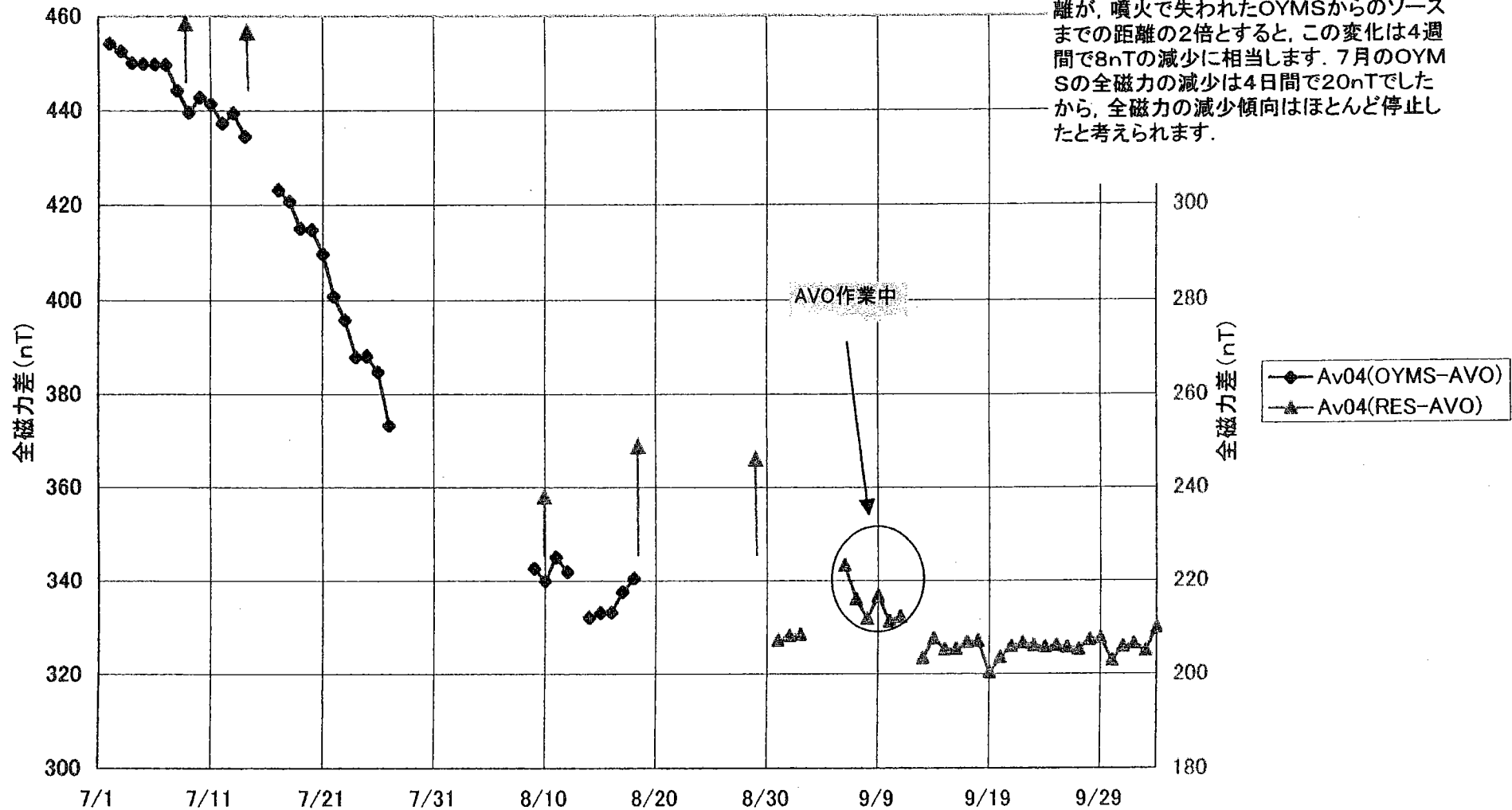


三宅島雄山南部の全磁力変化  
(0時-4時平均)

9月に入りRESで4週間で約1nTの減少。RESから変化が起きているソースまでの距離が、噴火で失われたOYMSからのソースまでの距離の2倍とすると、この変化は4週間で8nTの減少に相当します。7月のOYMSの全磁力の減少は4日間で20nTでしたから、全磁力の減少傾向はほとんど停止したと考えられます。



2